

蕪工 ニュース

山梨県立蕪崎工業高等学校 総務部

第228号

2023.05.18

入学式を挙行 高校総体壮行会 レスリング部の活躍

入学許可式を挙行

厳かな雰囲気の中、飯島慶一郎校長より入学が許可された147名の新入生に対し、お祝いの式辞がありました。緊張した面持ちで式に臨んだ新入生を代表して、1年3組での竹田美優(蕪崎東中出身)が、はつらつと高校生としての決意を述べました。



初心を忘れず、充実した学生生活を送って欲しいと思います。次に、学年主任からホームルーム担任の先生12名が紹介されました。新入生と保護者にとっては、最も身近に関わる職員となるため、興味津々で見聞きしていました。お互いによろしくお願ひします。一日でも早く輝かしい蕪工生となってください。

初めてのHR(ホームルーム)

新型コロナウイルス感染防止のため、生徒と保護者は別室でのHRとなりました。担任の先生の一言一句に耳を傾け、どんな学校なのか?担任の先生はどんな人?クラスの友達とは仲良くなれるかな?など、不安の中にも希望がいっぱいのスタートとなりました。一日も早くこの教室と級友に慣れて、楽しい学校生活を送って欲しいと思います。

緊張した対面式

4月10日(月)、体育館において対面式が行われました。2・3年の先輩たちの拍手に迎えられ、緊張した面持ちで新入生が入場しました。山口光来生徒会長が歓迎の挨拶をし、1年5組での土屋星音君(玉幡中出身)が新入生代表として挨拶をしました。その後、両者の握手が交わされました。この対面式をもってよいよ本校生徒の仲間入りです。期待と不安の中、本格的に高校生活がスタートしました。



高校総体壮行会

4月21日(金)、体育館において高校総体壮行式が行われました。昨年度まではコロナ感染拡大防止のため、壮行式は事前に各部代表者にコメントをもらい、その映像を各クラスで見るというものでした。しかし今年度は以前の形に戻し、総体に出場する選手全員が壇上に立ち、高総体に向けた抱負を全校生徒の前で語る、というものになりました。都合により全校生徒によるエールは残念ながら実施できなかったものの、中澤教頭や山口生徒会長が代表して激励の言葉を述べる場面もあり、選手たちは総体に向けた決意をより強いものにすることが出来たと思います。



全国選抜レスリング競技会団体の部全国3位

昨年度の3月27～29日まで新潟県新潟市で行われた全国選抜レスリング選手権大会に出場してきました。本校は学校対抗戦と個人対抗戦に7名が出場しました。初日は学校対抗戦が行われ本校は一回戦、鳥取県の倉吉総合産業高校と対戦し5-1で勝利しました。二回戦は東海地区優勝



の静岡県の飛龍高校と対戦しました。接戦をものにできず3-4で敗れてしまいました。二日目の午後から個人対抗戦が行われました。51 kg級の横山桔平は二回戦敗退、60 kg級の中村真翔は一回戦で入賞した選手と対戦し惜しくも敗退、岡山章太郎は二回戦敗退、71 kg級の北井涼都は三回戦で入賞

した選手に惜しくも敗戦。80 kg級の前川龍之介は三回戦敗退でした。55 kg級に出場した高橋柊生は準決勝では団体戦で敗れてしまった相手にリベンジして決勝進出しました。決勝では思うように実力が発揮されず負けてしまい準優勝でした。65 kg級に出場した鈴木飛来は初戦からテクニカルフォール勝ちの圧勝続きでした。準々決勝では関東選抜大会で負けた相手にリベンジして決勝に進みました。決勝では惜しくも判定負けで準優勝でした。また次の大会もよい結果を残せるように練習を積んでいきたいと思ひます。ありがとうございました。



JOCジュニアオリンピック国内予選

4月15～16日、神奈川県横浜市でJOC杯ジュニアオリンピックカップが行われ、本校レスリング部から4名の選手が出場しました。今大会は優勝すると年代別の世界選手権、準優勝でアジア選手権の出場権が得られる大会です。15日はU20の部に2名出場しました。U20の部は大学生も出場するのでレベルの高い試合です。60 kg級に出場した中村真翔は初戦からの二試合を大学生相手に果敢に攻めて勝利することが出来ました。準決勝の大学生にはレベルの差を見せつけられ負けてしまい、



3位入賞でした。67 kg級に出場した鈴木飛来は初戦を39秒のテクニカルフォール勝ちの圧勝で二回戦に進みました。二回戦の相手は本校卒業生の長谷川虎次郎先輩と対戦しました。ここでは実力を見せつけられ、判定負けでした。16日はU17の部に2名出場しました。80 kg級に出場した前川龍之介は二回戦敗退でした。55 kg級に出場した高橋柊生は初戦から決勝戦の4試合すべてを2分以内のテクニカルフォール勝ちで相手に一点も与えず



優勝することが出来ました。優勝した高橋はU17の世界選手権の出場権を得ることが出来ました。世界の舞台でも活躍できることを期待しています。ありがとうございました。

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>
e-mail nirasakik-k@kai.ed.jp